平成25年3月期
第3四半期決算短信補足説明資料

CUBE SYSTEM
株式会社キューブシステム

平成25年1月30日

平成25年3月期　第3四半期決算業績概況(連結)　CUBE SYSTEM

【目次】

Ⅰ.　連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
Ⅱ.　品目・業種別業況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
Ⅲ.　主要顧客別売上高推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
Ⅳ.　経営トピックス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14
Ⅴ.　通期業績見通し　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

Ⅰ－1．連結損益計算書　概要

連結業績　売上高・利益ともに堅調に推移

- ◆ 金融業向けシステムインテグレーション・サービスの売上増
- ◆ 流通業向けシステムインテグレーション・サービスの売上増

	23/12	24/12	増減	前年同期比
売上高	6,185	6,737	＋551	＋8.9%
営業利益	400	405	＋4	＋1.2%
営業利益率	6.5%	6.0%		
経常利益	401	401	+0	＋0.1%
経常利益率	6.5%	6.0%		
第3四半期純利益	59	220	＋161	＋272.8%
第3四半期純利益率	1.0%	3.3%		

（ 単位：百万円 ）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

（ 単位：百万円 ）

区分＼期別	20/12	21/12	22/12	23/12	24/12	前年同期比
売上高	6,234	6,387	6,939	6,185	6,737	+8.9%
売上原価	5,129	5,333	5,766	5,190	5,709	+10.0%
売上総利益	1,104 （17.7%）	1,054 （16.5%）	1,173 （16.9%）	995 （16.1%）	1,027 （15.3%）	+3.3%
販売費及び一般管理費	628	607	634	594	622	+4.7%
営業利益	476 （7.6%）	446 （7.0%）	538 （7.8%）	400 （6.5%）	405 （6.0%）	+1.2%
経常利益	443 （7.1%）	464 （7.3%）	548 （7.9%）	401 （6.5%）	401 （6.0%）	+0.1%
第3四半期純利益	227 （3.7%）	248 （3.9%）	147 （2.1%）	59 （1.0%）	220 （3.3%）	+272.8%

※ 括弧内の数字は売上高に対する各々の利益率を表しております。

要因分析

［ 売上高 ］　金融業における銀行向け案件および保険会社向け案件、
流通業における総合スーパー向け案件および生活協同組合向け案件等、
金融業・流通業を中心に堅調に推移

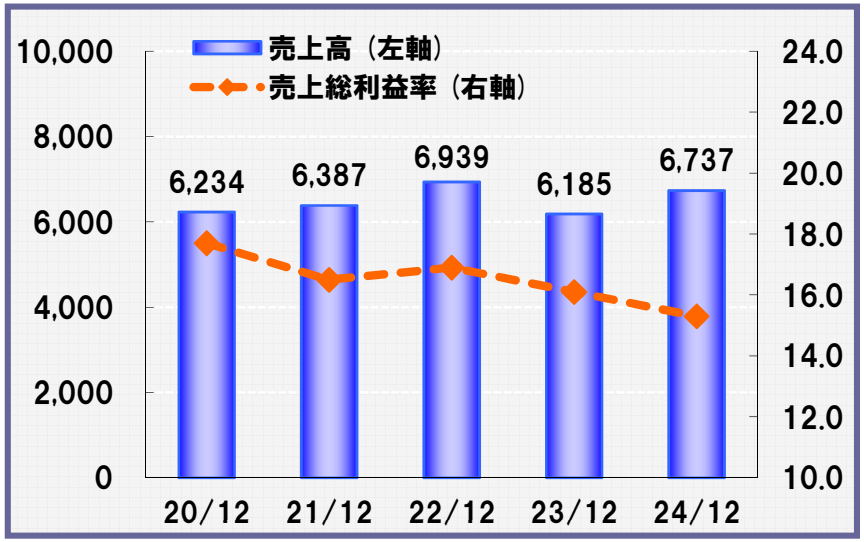
［ 売上総利益 ］　受注拡大する一方、顧客からの効率化要求も強くあり、売上総利益率が低下

［ 第3四半期純利益 ］　前年同期は繰延税金資産の一部取崩しにより法人税等調整額計上（122百万円）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

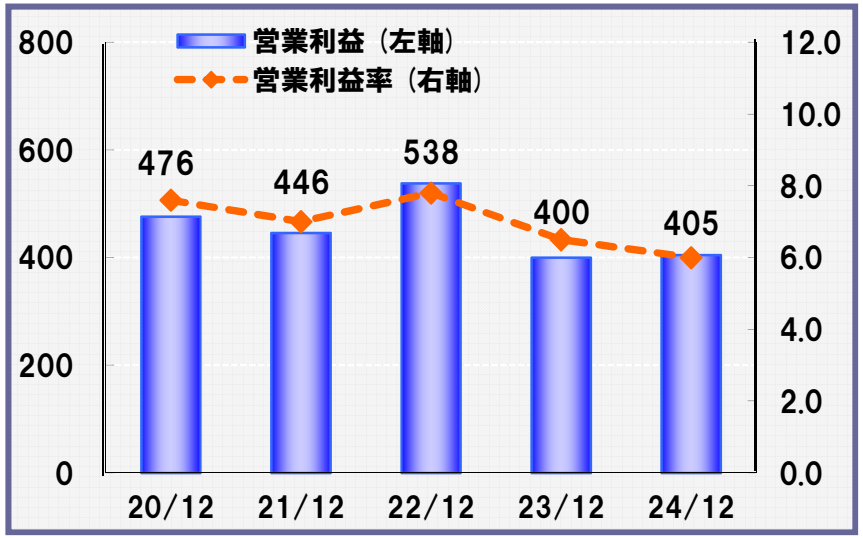
■ 売上高

(単位:百万円，%)



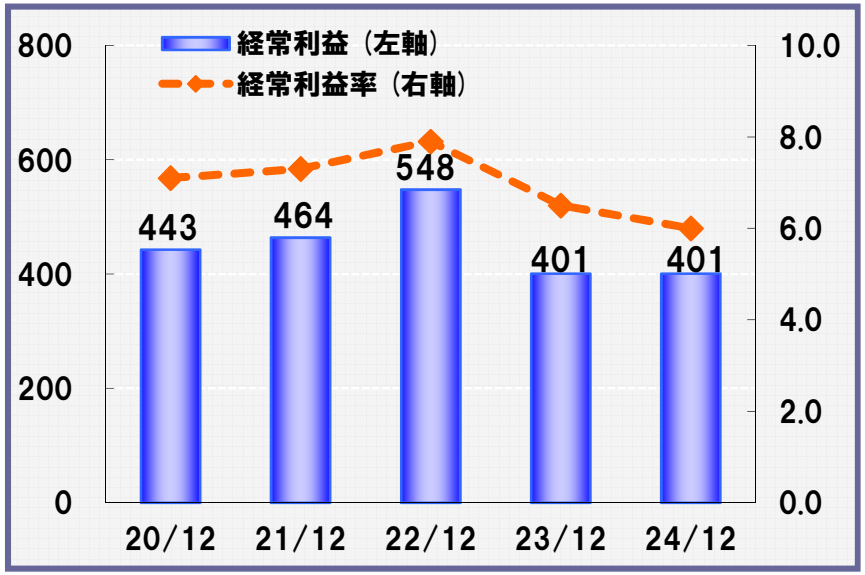
■ 営業利益

(単位:百万円，%)



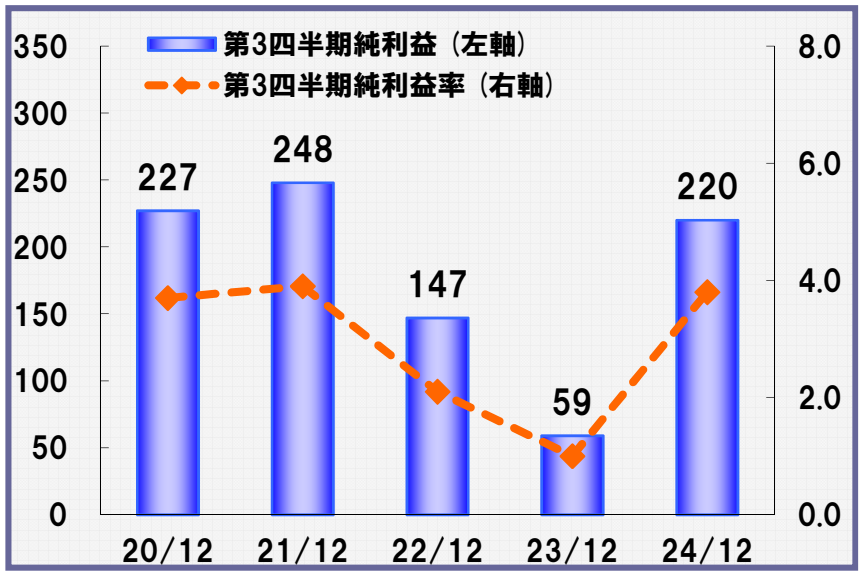
■ 経常利益

(単位:百万円，%)



■ 第3四半期純利益

(単位:百万円，%)



Ⅰ-2. 連結貸借対照表(資産の部)概要

(単位:百万円)

区分＼期別	24/9	24/12	前四半期増減	24/3
流動資産	4,793	4,701	△92	4,615
現金及び預金	2,457	2,379	△78	2,525
売掛金	1,631	1,510	△120	1,559
有価証券	450	550	+100	300
その他	254	261	+6	230
固定資産	797	916	+118	832
有形固定資産	96	92	△4	99
無形固定資産	3	3	△0	3
投資その他の資産	697	820	+122	729
資産合計	5,591	5,617	+25	5,448

Ⅰ-2. 連結貸借対照表(負債純資産の部)概要

(単位:百万円)

区分＼期別	24/9	24/12	前四半期増減	24/3
流動負債	1,331	1,256	△74	1,168
買掛金	398	406	+7	415
短期借入金	280	280	―	280
その他	652	570	△82	473
固定負債	346	349	+2	359
負債合計	1,678	1,605	△72	1,527
株主資本	3,902	3,990	+88	3,897
その他の包括利益累計額	△ 6	2	+9	5
少数株主持分	17	18	+0	17
純資産合計	3,913	4,011	+97	3,920
負債純資産合計	5,591	5,617	+25	5,448

Ⅰ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	23/12	24/12	24/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	29	353	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90	△369	54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 125	△130	△ 125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△187	△145	29
現金及び現金同等物の期首残高	2,375	2,405	2,375
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,188	2,259	2,405

● 要因分析

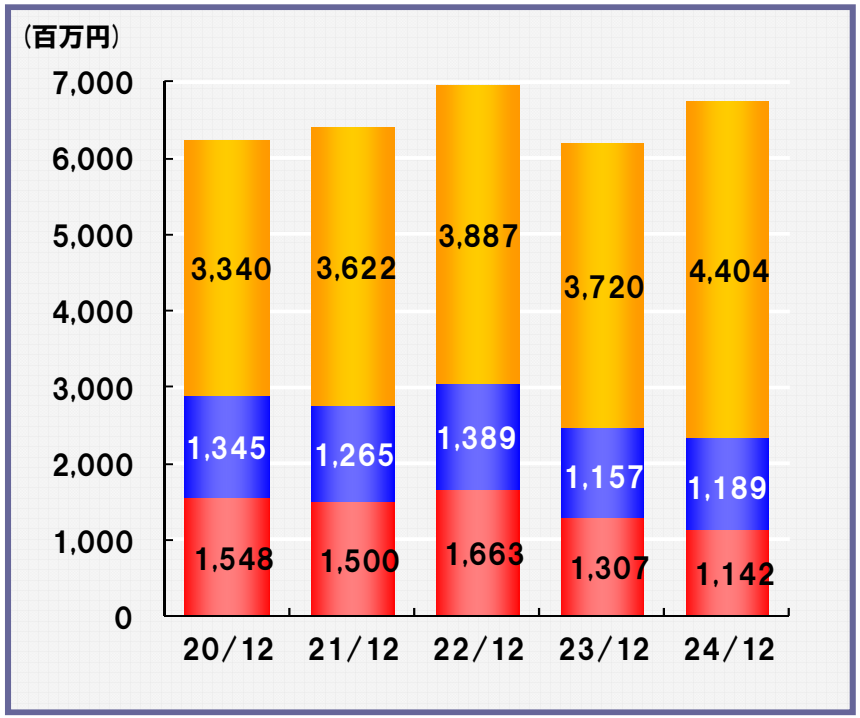
[　営業活動によるキャッシュ・フロー　]
税金等調整前四半期純利益の計上額401百万円及び売上債権の減少額49百万円による資金増加
法人税等の支払額143百万円による資金減少

[　投資活動によるキャッシュ・フロー　]
有価証券の取得250百万円及び投資有価証券の取得111百万円による資金減少

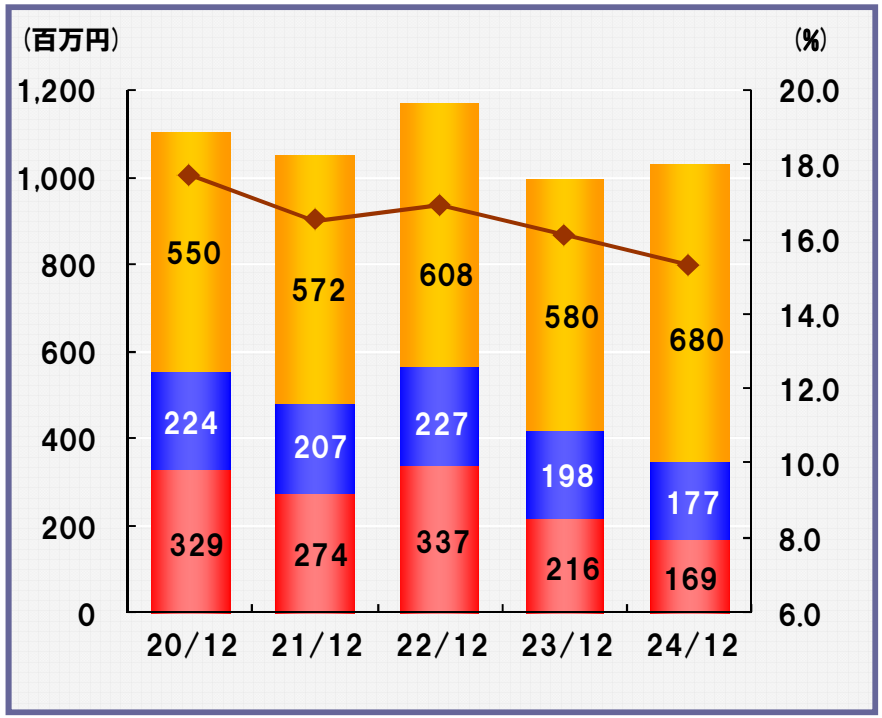
[　財務活動によるキャッシュ・フロー　]
配当金の支払額127百万円による資金減少

Ⅱ．品目・業種別状況

■　品目（サービス）別売上高推移



■　品目（サービス）別売上総利益推移



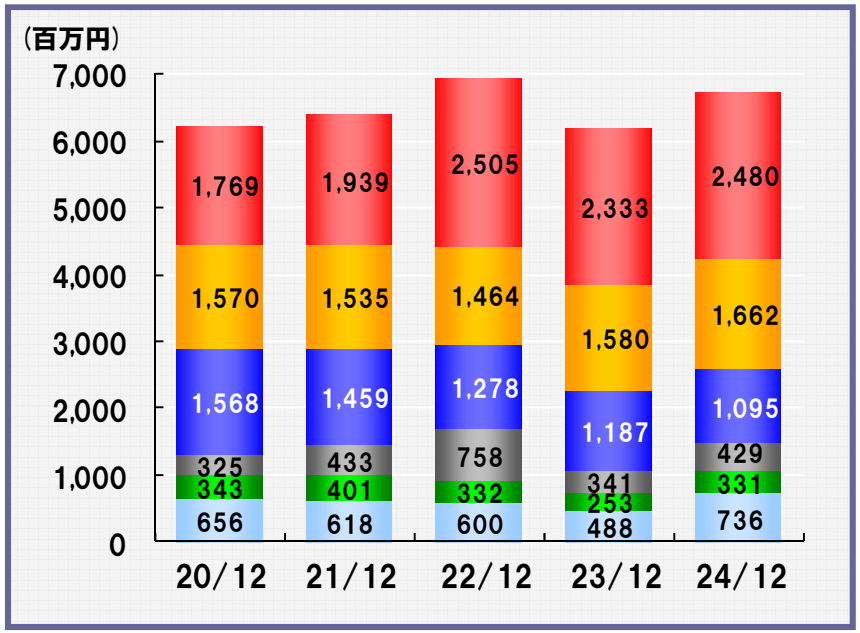
システムインテグレーション・サービス　システムアウトソーシング・サービス　プロフェッショナル・サービス　売上総利益率

（単位：百万円）

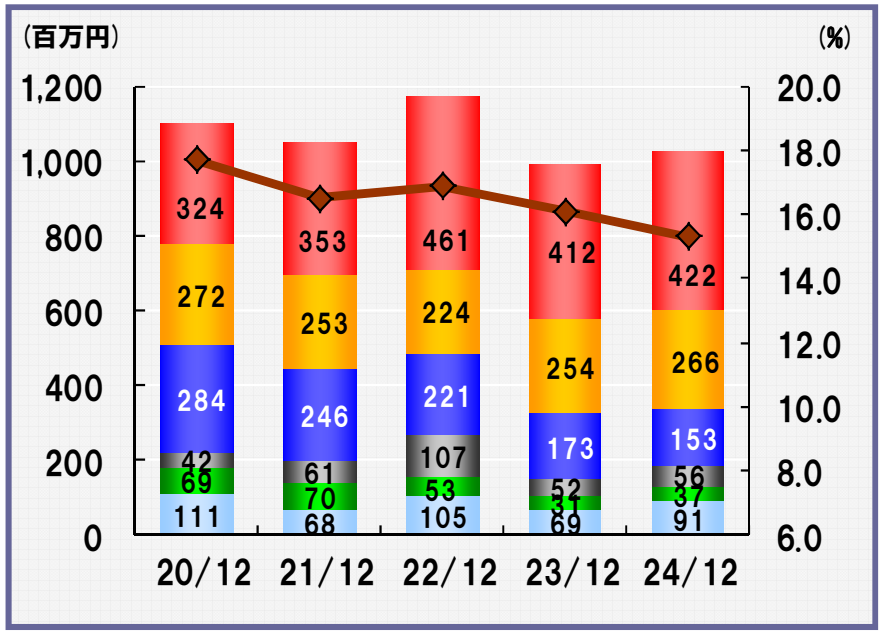
区分 / 品目（サービス）	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
システムインテグレーション	4,404	118.4%	680	117.3%	15.5%
システムアウトソーシング	1,189	102.7%	177	89.4%	15.0%
プロフェッショナル	1,142	87.4%	169	78.4%	14.8%
システムソリューション（合計）	6,737	108.9%	1,027	103.3%	15.3%

II. 品目・業種別状況

■ 業種別売上高推移



■ 業種別売上総利益推移



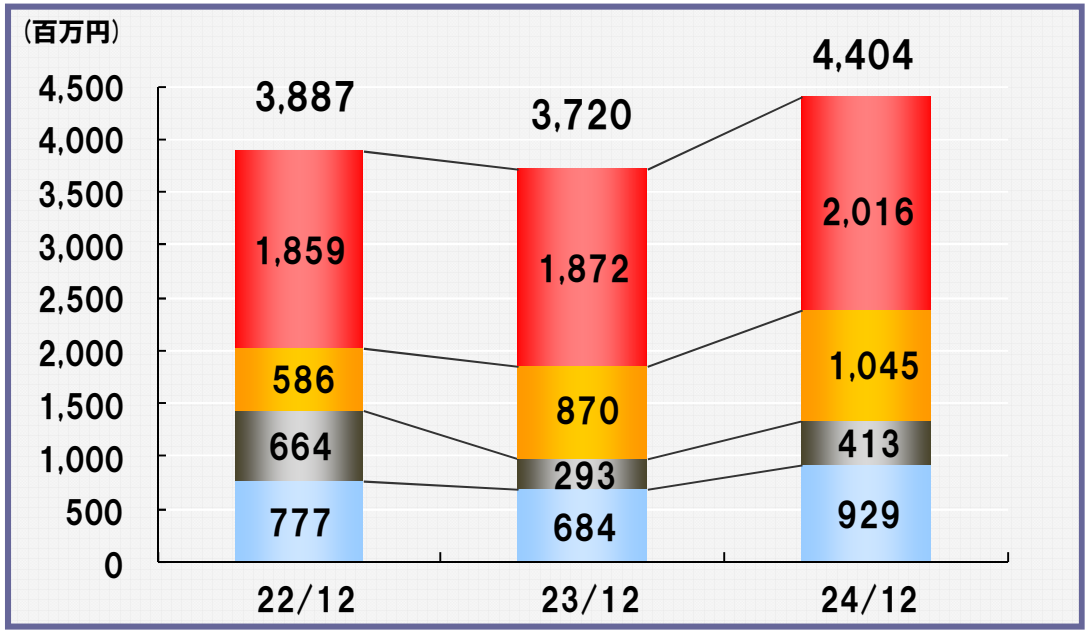
(単位：百万円)

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金融業	2,480	106.3%	422	102.4%	17.1%
流通業	1,662	105.2%	266	104.4%	16.0%
通信業	1,095	92.3%	153	88.5%	14.0%
製造業	429	125.9%	56	107.9%	13.2%
官公庁	331	130.8%	37	119.5%	11.2%
その他	736	150.8%	91	130.5%	12.4%
合計	6,737	108.9%	1,027	103.3%	15.3%

Ⅱ．品目・業種別状況

■ システムインテグレーション・サービス（SIS）の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高、利益ともに増加～

・金融業における銀行向け案件および保険会社向け案件の拡大

・流通業における総合スーパー向け案件および生活協同組合向け案件の拡大

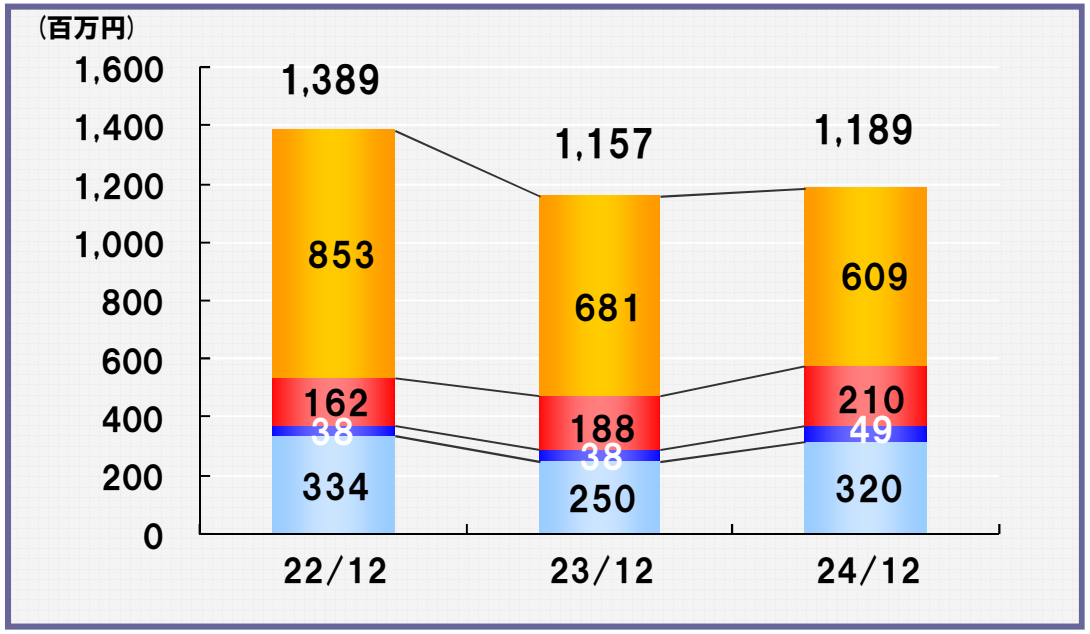
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金融業	2,016	107.7%	360	109.4%	17.9%
流通業	1,045	120.2%	173	140.3%	16.6%
製造業	413	140.9%	52	119.7%	12.7%
その他	929	135.8%	93	113.0%	10.1%
小計	4,404	118.4%	680	117.3%	15.5%

Ⅱ. 品目・業種別状況

■ システムアウトソーシング・サービス（SOS）の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高増加も利益が減少～

- 流通業におけるコンビニエンスストア向け案件の終了
- その他業種における教育機関向け案件の拡大

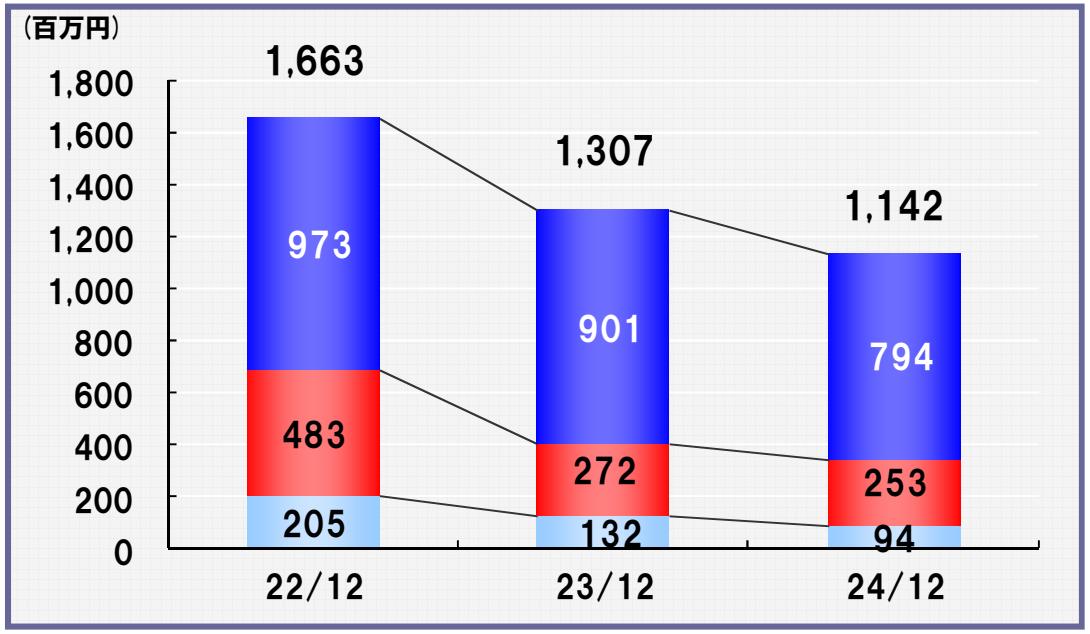
（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
流通業	609	89.4%	90	72.7%	14.9%
金融業	210	111.7%	30	91.7%	14.6%
通信業	49	131.2%	6	144.0%	12.4%
その他	320	127.9%	50	138.7%	15.7%
小計	1,189	102.7%	177	89.4%	15.0%

Ⅱ．品目・業種別状況

■ プロフェッショナル・サービス（ProS）の業種別推移

○ 売上高の推移



○ 当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・通信業における基盤案件の縮小

（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
通信業	794	88.1%	122	82.4%	15.4%
金融業	253	92.8%	31	63.5%	12.5%
その他	94	71.4%	15	86.3%	16.5%
小計	1,142	87.4%	169	78.4%	14.8%

Ⅲ. 主要顧客別売上高推移

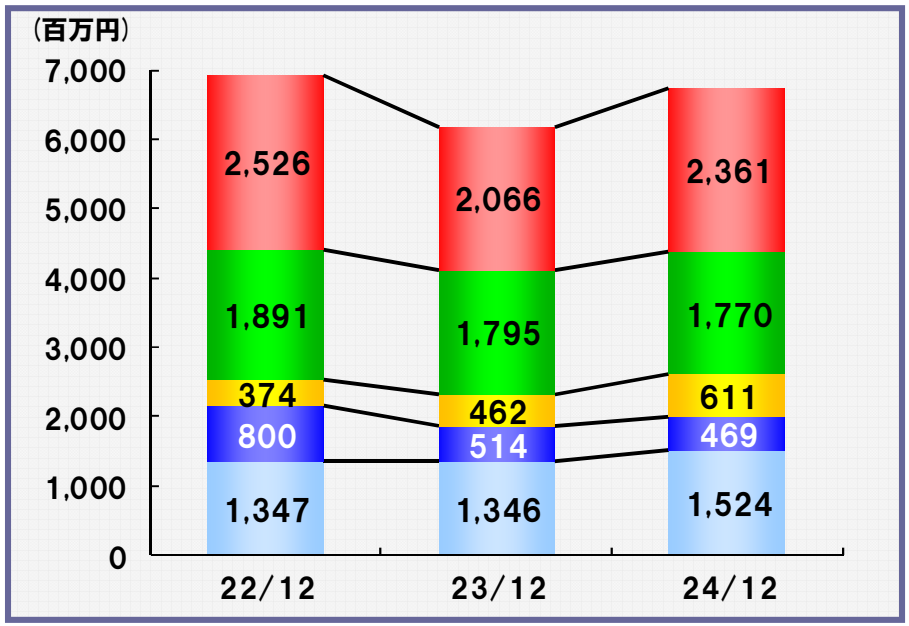
（単位：百万円 ）

顧客＼期別	22/12	23/12	24/12		
			金額	構成比率	前年同期比
野村総合研究所	2,220	1,847	1,995	29.6%	108.0%
富士通	1,196	1,078	932	13.8%	86.5%
イオンアイビス	374	462	611	9.1%	132.1%
みずほ情報総研	800	514	469	7.0%	91.2%
富士通アドバンストソリューションズ	226	247	401	6.0%	162.4%
NRIネットコム	306	216	322	4.8%	149.4%
かんぽシステムソリューションズ	123	112	173	2.6%	154.2%
HBA	124	73	139	2.1%	191.4%
東証システムサービス	116	139	134	2.0%	96.4%
富士通システムズ・ウエスト	98	119	134	2.0%	112.5%

Ⅲ. 主要顧客別売上高推移

■ 顧客グループ会社 に対する売上高推移

○ 売上高の推移



○ 売上高概況

～NRIおよびイオングループの売上高が増加～

- NRIグループにおいて、流通業および金融業向けSISが増加。
- 富士通グループにおいて、金融業向けプライベートクラウド案件を新規に受注するも通信業向け基盤案件の減少により全体として微減。
- イオングループにおいて開発案件が増加
- みずほグループにおいてインターネット対応案件が増加するも更改案件の終了に伴い全体として微減

(単位：百万円)

顧客＼期別	23/12		24/12		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比
NRIグループ	2,066	33.4%	2,361	35.1%	114.3%
富士通グループ	1,795	29.0%	1,770	26.3%	98.6%
イオングループ	462	7.5%	611	9.1%	132.1%
みずほグループ	514	8.3%	469	7.0%	91.2%
グループ4社合計	4,839	78.2%	5,212	77.4%	107.7%

Ⅳ. 経営トピックス

■ 当社ホームページをリニューアルいたしました



平成24年12月26日をもちまして、当社ホームページをリニューアルいたしました。

このたびのリニューアルでは、ご利用いただく皆様の利便性を高めるため、デザイン及びナビゲーションを一新いたしました。

また、当社をより多くの方々にご理解いただくよう、ビジョンや提供サービス、採用に関する情報を中心に整理・充実いたしました。

今後も引き続き、使いやすいホームページとなるよう改善するとともに、コンテンツについても充実を図ってまいります。

■ MVPコンベンション2012の開催について





当社は、高付加価値（More Valuable）なサービスの提供に努め、以下の3つの観点からサービス強化に取り組んでいます。

① 技術サービスの見える化　（More Valuable visible Performance）
② ビジネス形態のバージョンアップ　（More Valuable Promise）
③ マネージメント力の強化　（More Valuable Project-management）

上記の強化に向けて、現場の最前線に立つSEが、各プロジェクト運営における取り組みやその成果等について発表を行う社内コンベンションを年1回開催しており、今年度は平成24年11月23日に開催いたしました。「オフショアエンハンスの推進」や「エンドユーザ向け提案書のフレームワーク化」など様々な取り組みが発表され、これらを全社で共有することで、業務の標準化を図るとともに、社内での人的ネットワーク作りにも役立てております。

Ⅴ. 通期業績見通し

（単位：百万円）

区分＼期別	24/3（実績）	24/12（実績）	25/3（見通し）	前期増減	前期比
売上高	8,431	6,737	9,000	+568	106.7%
営業利益	523	405	620	+96	118.4%
営業利益率	6.2%	6.0%	6.9%		
経常利益	533	401	630	+96	118.1%
経常利益率	6.3%	6.0%	7.0%		
当期純利益	117	220	350	+232	297.2%
当期純利益率	1.4%	3.3%	3.9%		

◆ 業績見通し

平成25年3月期第3四半期の売上高は、システムインテグレーション・サービスにおける金融業向け案件および流通業向け案件を中心に拡大し、概ね順調に推移しております。

また、第4四半期においても銀行向け案件および総合スーパー向け案件を中心に拡大し、新規案件の受注および既存プロジェクトの範囲拡大に努めていくことで上記を見通しております。

Ⅴ. 通期業績見通し

■ マーケット別売上高見通し

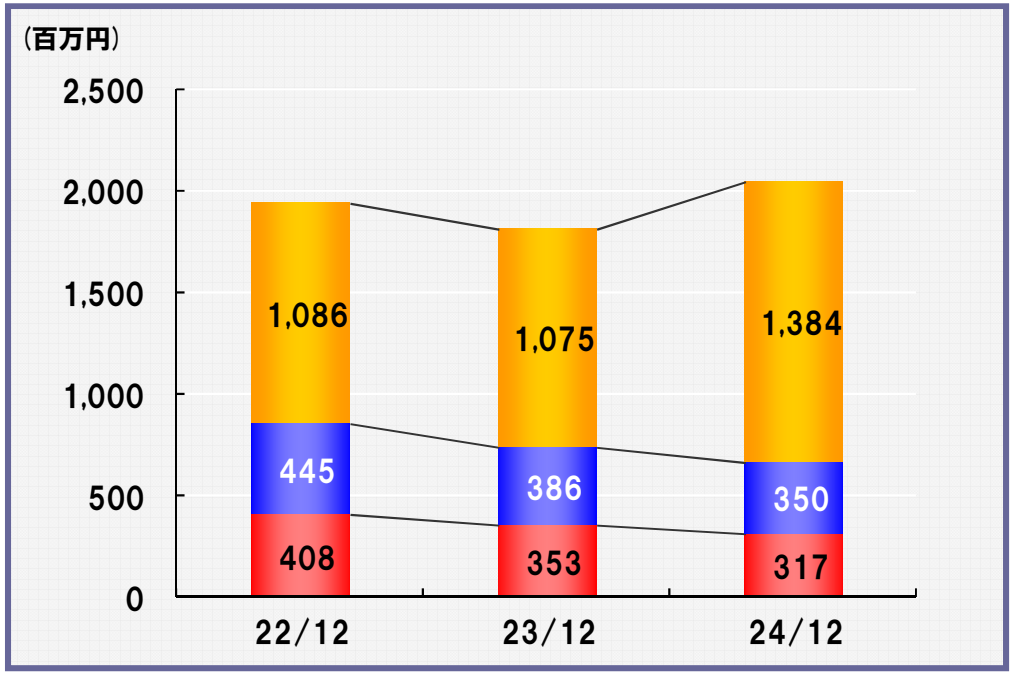
（単位：百万円）

品目	業種	24/3 実績	24/12 実績	25/3 見通し	要因
SIS	金融業	2,531	2,016	2,660	銀行・保険案件が拡大
	流通業	1,199	1,045	1,440	総合スーパー向け基幹業務システム構築案件の拡大
	通信業	403	251	330	通信キャリア向け案件が減少
	その他	1,046	1,091	1,495	
小計		5,180	4,404	5,925	
SOS	流通業	903	609	800	コンビニエンスストア向け案件の終了により縮小
	金融業	247	210	270	保険会社向け案件の拡大
	通信業	54	49	65	通信キャリア向け案件が横ばいにて推移
	その他	355	320	440	
小計		1,560	1,189	1,575	
ProS	通信業	1,136	794	1,045	通信キャリア向け基盤案件の縮小
	金融業	369	253	315	銀行向け基盤案件の縮小
	官公庁	43	37	50	中央省庁向け基盤案件が横ばいにて推移
	その他	140	57	90	
小計		1,689	1,142	1,500	
合計		8,431	6,737	9,000	

Ⅴ. 通期業績見通し

■品目別受注状況

● 受注残高の推移



● 受注の動向

平成25年3月期第3四半期におきましては、SISにおける金融業および流通業を中心に、新規案件の受注および既存プロジェクトの業務範囲が拡大しております。

これにより、受注高・受注残高が共に増加しております。

(単位：百万円)

品目＼期別	23/12		24/12			
	受注高	期末受注残高	受注高	前年同期比	期末受注残高	前年同期比
システムインテグレーション	3,558	1,075	**4,428**	124.5%	**1,384**	128.8%
システムアウトソーシング	1,166	386	**1,179**	101.2%	**350**	90.6%
プロフェッショナル	1,272	353	**1,038**	81.6%	**317**	89.8%
システムソリューション（合計）	5,996	1,815	**6,646**	110.8%	**2,052**	113.1%

CUBE SYSTEM

株式会社 キューブシステム

http://www.cubesystem.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。